

### 子ども衣料品寄贈 県社協から感謝状

縣信金

埼玉縣信用金庫(橋本義昭理事長)は、熊谷市の同金庫熊谷本部で、県社会福祉協議会(山口宏樹会長)と県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会が共同実施している「衣類バンク事業」に、子ども衣料品を寄贈し、県社協から感謝状が贈られた。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で困窮している母

衣類バンクへの子ども服寄贈で、上木県社協副会長(左)から感謝状を贈られた橋本縣信金理事長(右)。埼玉縣信用金庫熊谷本部(県社協提供)



子・父子家庭などの子どもたちへの支援の申し出が同金庫

から県社協にあり、子育て世帯に衣類を無償で届ける衣類バンク事業に協力することになった。自宅に眠っている新品・未使用品同等の子ども服があればぜひ寄付をお願いしたい」と話している。問い合わせは、県社協生活支援課(048・822・1249)へ。

(高梨肇)

同金庫職員が年末に自宅の片付けをするタイミングで集めた衣類約100点を先月18日に寄贈。この日、上木雄二県社協副会長から橋本理事長に感謝状が手渡された。橋本理事長は「公益財団法人さいしん福祉財団で地域貢献活動を展開してきたが、新たな取り組みとして衣類寄贈という支援も継続していきたい」と